

ランチルーム

低学年のみなさんは、おうちの人といっしょによみましょう。



ふれあい給食をおこないました！

2月20日(水)、1ヶ月遅れとなりましたが、地域のみなさん、保護者のみなさん、給食でお世話になっている人たちを招待して、ふれあい給食をおこないました。



2月20日(水)献立
麦ごはん 牛乳
にらたま汁
さんまのゆずみそ煮
卵の花炒り



児童生徒16名、職員14名、保護者11名、地域の方々11名、給食でお世話になっているの方々5名(調理員さん、川上さん)、総勢57名でのふれあい給食となりました。ランチルームはたくさんの人でいっぱいとなりましたが、会話もはずみ、とても楽しい給食の時間となりました。



ふれあい給食の最後には、給食を作ってくれている「調理員さん」、給食の食材を港から学校まで毎日届けてくれている「川上さん」に感謝のお手紙をプレゼントしました。

ふれあい給食の司会、進行は健康委員会の児童生徒がおこない、日頃の感謝の気持ちを伝えるよい機会となりました。



ふれあい給食の感想

地域

- ふれあいができ、よかったです。
- たいへんおいしかったです。おいしくいただきました。
- おいしい給食、ありがとうございました。
- 交流給食は招く側大変だったでしょう。大変いい事と思います！
- 量、バランスともに食べやすくおいしかったです。
- 今後もおいしい給食を作って下さい。
- いつも給食試食会に参加させていただきありがとうございます。体に良い献立で、とてもおいしくいただいています。子どもの様子を目の前で見ることができるし、会話もできるのでとてもいいです。これからも参加させて下さい。ありがとうございました。



保護者

- 最後の給食でしたが、とてもおいしくいただきました。ありがとうございました！
- 子どもたちの成長に応じて、良く栄養面への配慮や楽しめるように工夫がなされているなあと感じました。
- 家庭では食べられない卵の花も給食は食べていました。嫌いなものも、給食では残さずに食べているので良かったです。



新献立「卵の花炒り」

2月20日(水)の給食「卵の花炒り」は新献立でした。新しい献立が給食で登場する前には、佐世保市内の栄養教諭の先生方や調理員さんが集まり、調理実習をおこなっています。

子どもたちの中には、「おいしい」「ふつう」「あまり好きではない」意見は様々でしたが、食べ慣れていない分、苦手と感じる児童生徒もいたようです。しかし、食べ慣れていないからこそ、子どもたちには、様々な食体験をさせる必要もあると思います。日本の伝統的な食事を今後も給食で出していきたいと思えます。



2月の給食をお知らせします



2月1日(金)節分行事食
ごはん 牛乳
さつま汁 ゆかりあえ
いわしのおかか煮
節分豆



2月13日(水)
ごはん 牛乳
春雨汁
魚のレモンソースあえ
塩もみ野菜



2月15日(金)
カレーピラフ 牛乳
ビーンズスープ
ブロッコリーのサラダ
バナナ



2月22日(金)
手巻きごはん 牛乳
つみれ汁 ミンチ納豆
きゅうり 手巻きのり